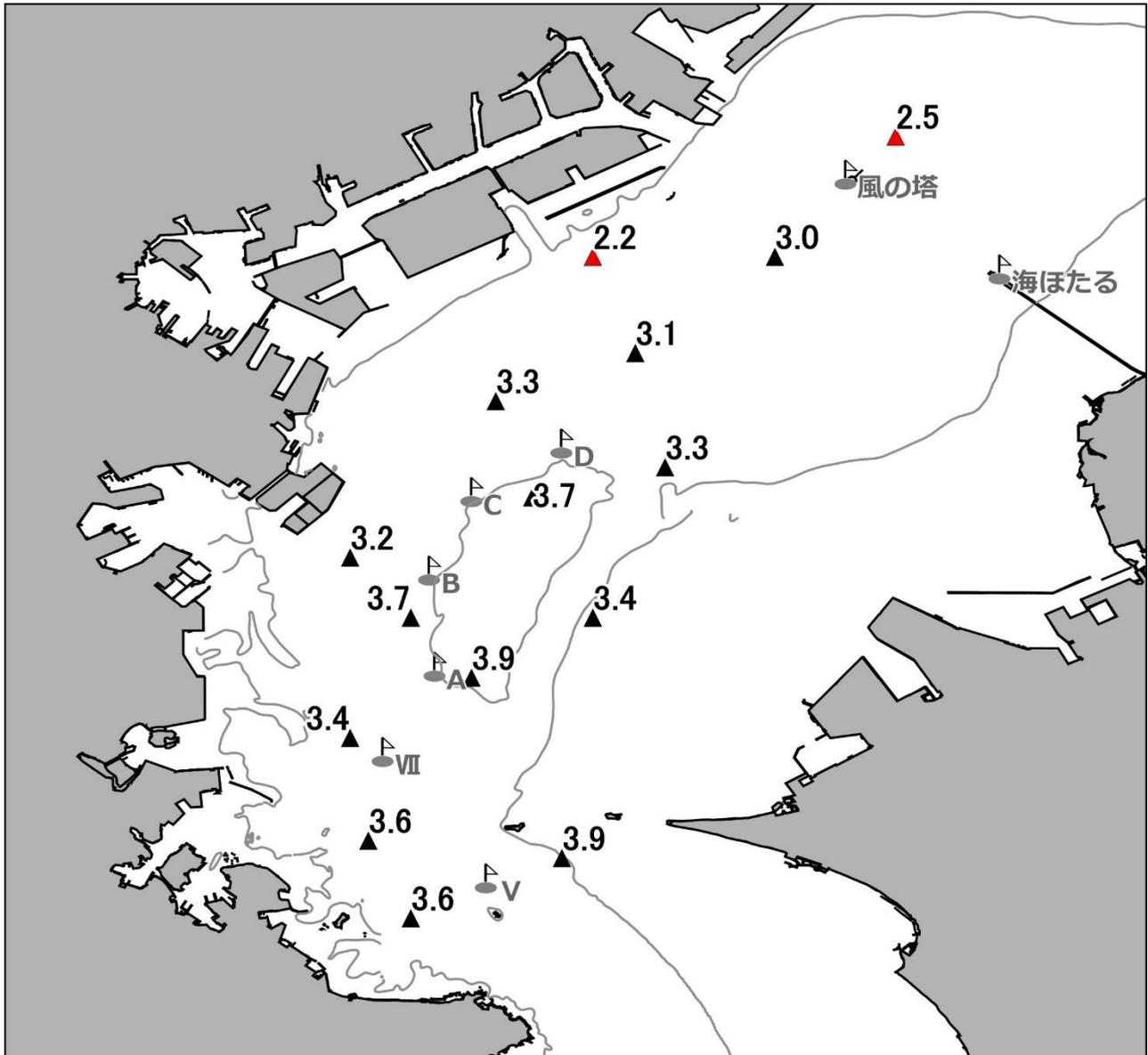


東京湾溶存酸素情報

漁業調査指導船ほうじょうにより調査を実施しました。

- 水温は、表層で 19～20℃台、底層では 18～19℃台です。
- 塩分は、表層で 29～31 台、底層では 33～34 台です。
- 風の塔北部や東扇島周辺の海域において、**貧酸素水塊 (≦2.5ml/L)** を確認しました。



底層の溶存酸素量(ml/L) ※底層：海底上約 50cm

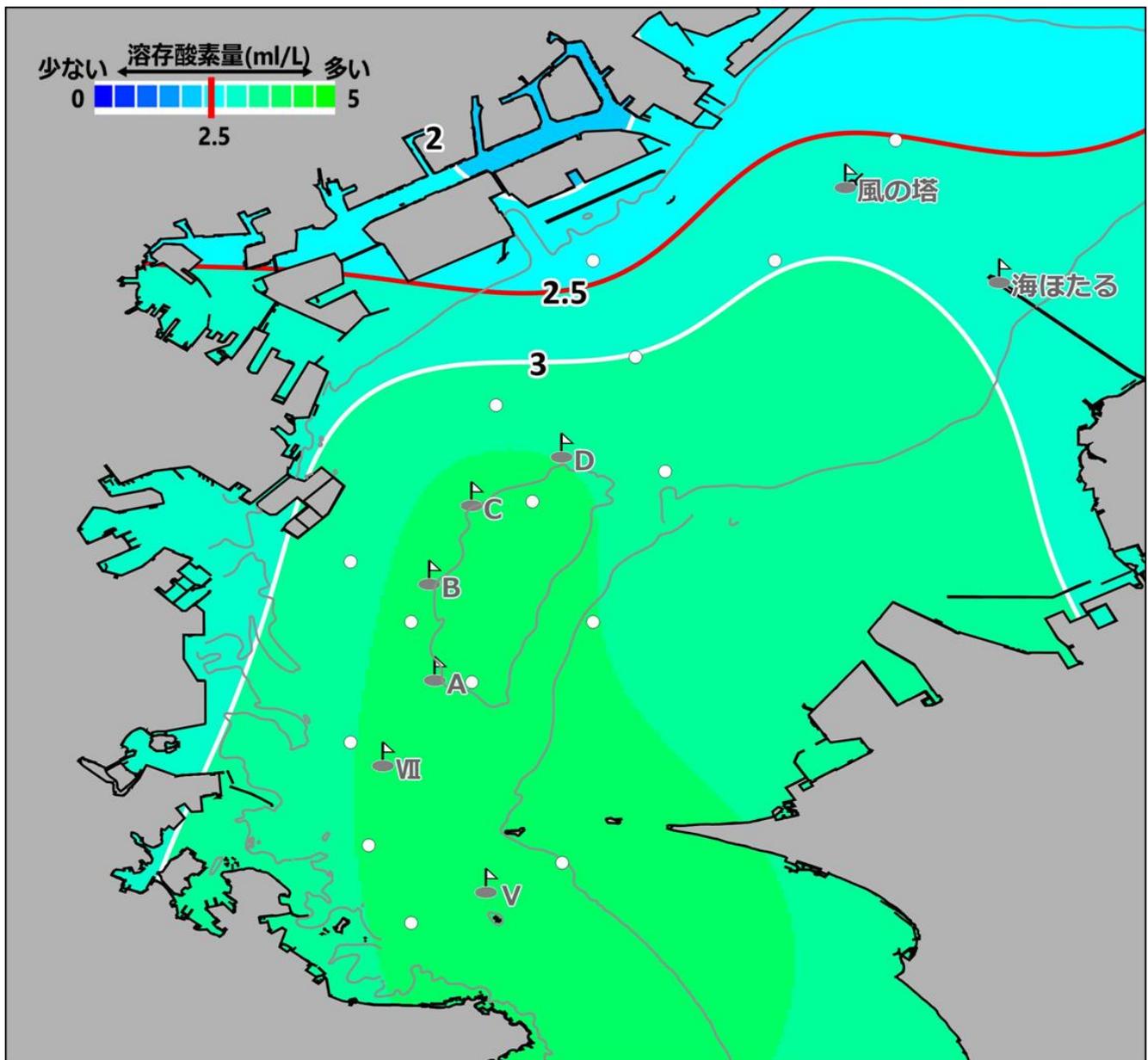
表層と底層の水温差が小さくなり、全体的に酸素量が回復していますが、東扇島周辺の一部海域では、依然として貧酸素水塊が見られます。

東京湾溶存酸素情報

2021/10/20

漁業調査指導船江の島丸により調査を実施しました。

- 風の塔北部および東扇島周辺の海域において、貧酸素水塊（ $\leq 2.5\text{ml/L}$ ）を確認しました。※ $2.5\text{ml/L} = 3.6\text{mg/L}$

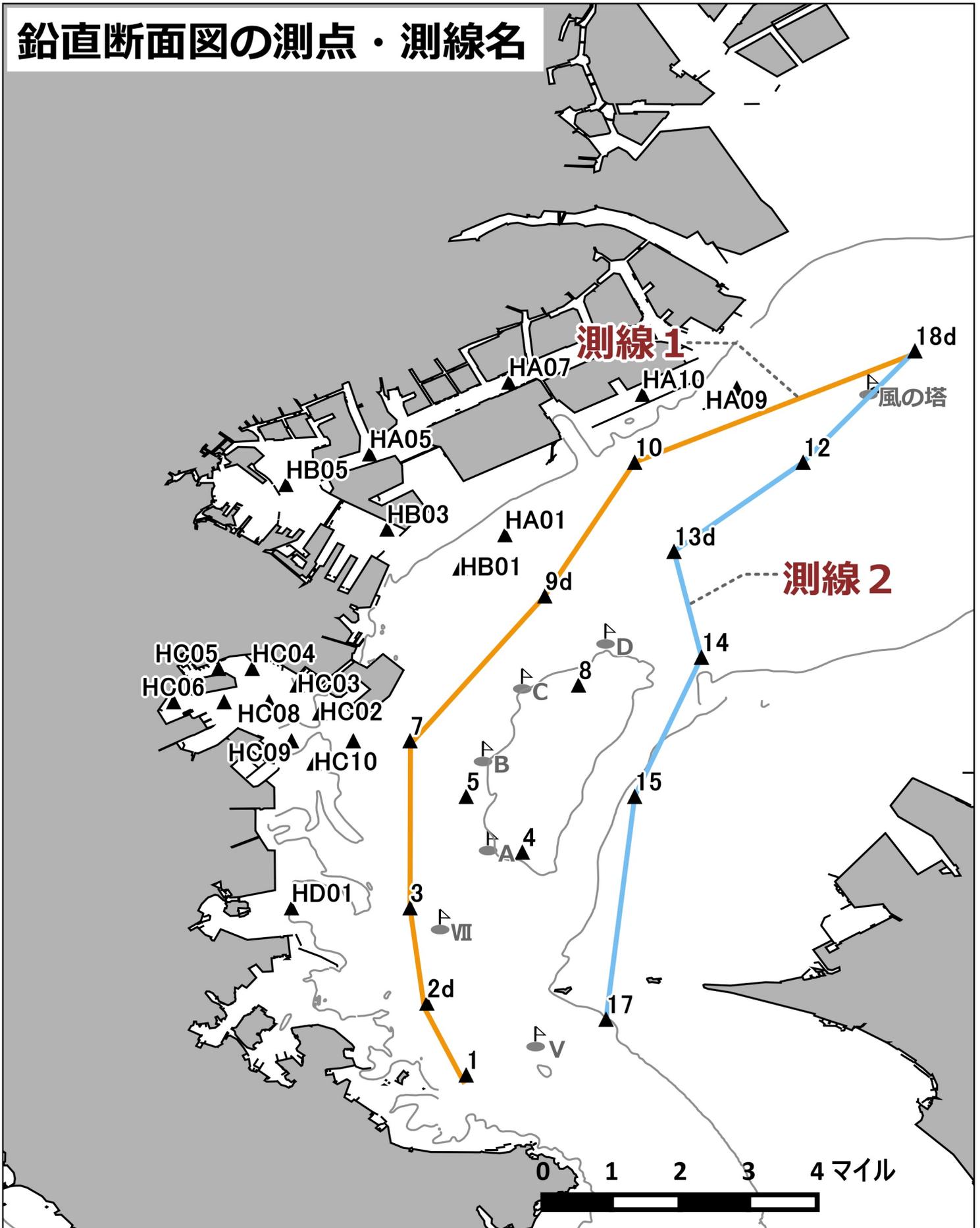


底層の溶存酸素推定分布図 (ml/L)

赤い線は貧酸素水塊の境界を、白い点は今回の調査の観測点を表しています。

※上記の分布図は調査による観測値から底層の溶存酸素量を推定したものです。

鉛直断面図の測点・測線名

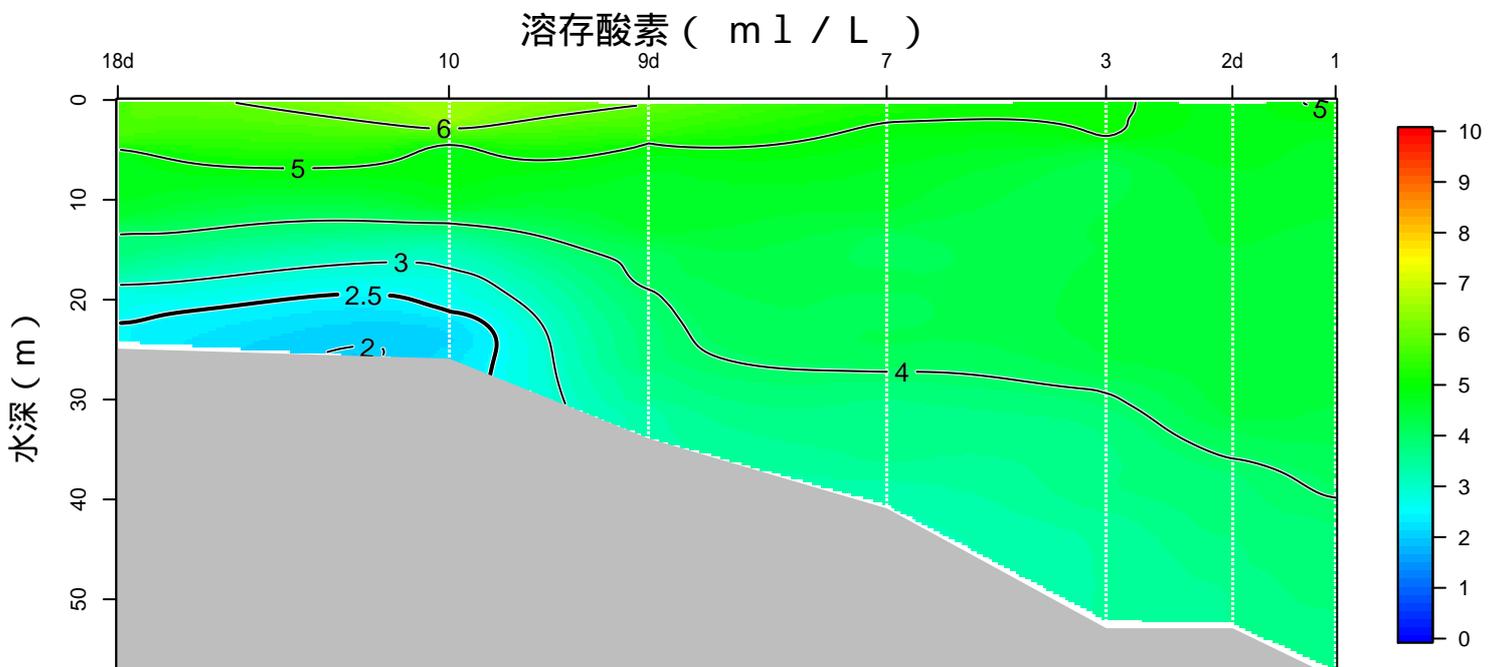
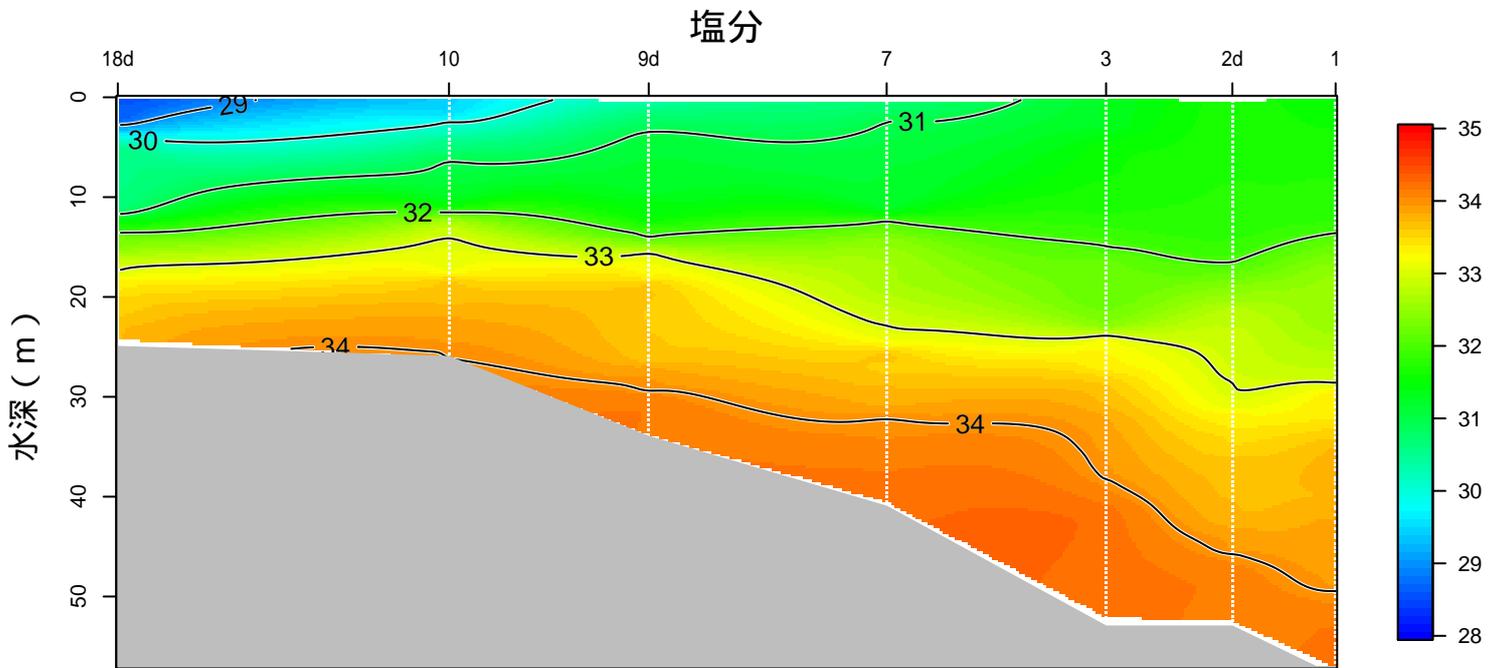
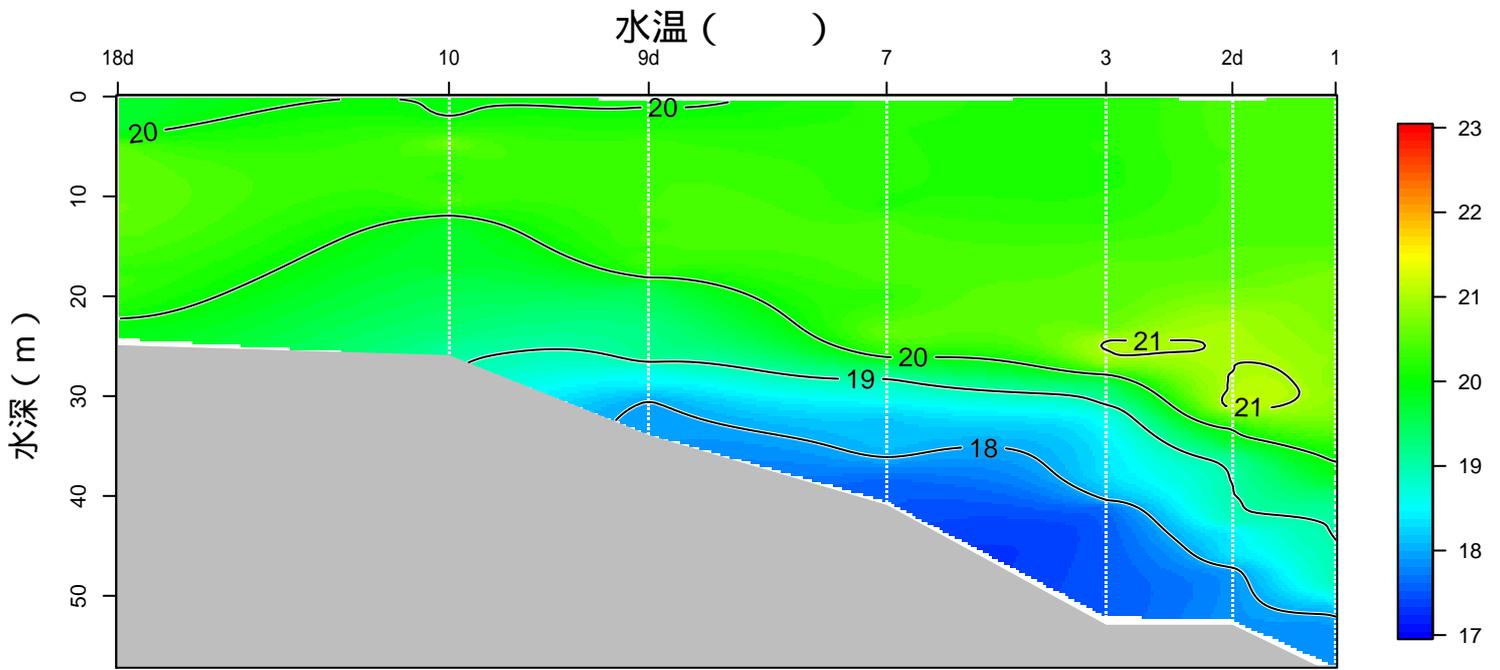


※等深線は水深20m

神奈川県水産技術センター

神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2021年10月20日の観測結果 測線 1



神奈川県水産技術センター 溶存酸素情報

2021年10月20日の観測結果 測線2

